# 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日


上場会社名　ルーデン・ホールディングス(株)　　上場取引所　大
コード番号　1400　URL　http://www.ruden.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 西岡　孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 佐々木　悟　TEL 03-5332-5374

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　未定
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年12月期第3四半期 | 1,935 | △10.4 | 117 | 33.0 | 87 | △10.1 | △132 | — |
| 23年12月期第3四半期 | 2,160 | 40.7 | 88 | — | 97 | — | 83 | — |

(注)包括利益　24年12月期第3四半期　△132百万円　(—%)　23年12月期第3四半期　82百万円　(—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年12月期第3四半期 | △1,497.62 | — |
| 23年12月期第3四半期 | 996.28 | — |

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年12月期第3四半期 | 1,484 | 1,067 | 71.9 | 12,049.68 |
| 23年12月期 | 1,726 | 1,200 | 69.5 | 13,550.26 |

(参考) 自己資本　24年12月期第3四半期　1,067百万円　23年12月期　1,200百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年12月期 | — | — | — | — | — |
| 24年12月期 | — | — | — | | |
| 24年12月期(予想) | | | | — | — |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年 1月 1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,593 | △15.7 | 161 | 11.6 | 128 | 0.3 | △99 | — | △1,119.20 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年12月期3Q | 88,613 株 | 23年12月期 | 88,613 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年12月期3Q | 2 株 | 23年12月期 | 2 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年12月期3Q | 88,611 株 | 23年12月期3Q | 83,347 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向の他、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関しましては、3ページ【当四半期決算に関する定性的情報】(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 11
５．補足情報 …… 11
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 11
（２）設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 …… 12

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景に、緩やかに回復しつつありましたが、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気の更なる下振れや金融資本市場の変動が、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、収益や所得の動向、デフレの影響等、景気の先行きについては依然不透明な状況が続いております。

当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、平成24年の年間供給戸数が5.3万戸（民間調査機関調べ、前年比19%増）と予想され、当第３四半期連結累計期間においても順調に推移しております。

このような状況のなか、マンションディベロッパー及び管理会社との更なる強化及び新規法人開拓の強化に努めてまいりました。

この結果、当社グループの当第３四半期連結累計期間における業績は、売上高1,935百万円（前年同四半期比10.4%減）、営業利益117百万円（同33.0%増）、経常利益87百万円（同10.1%減）、四半期純損失132百万円（前年同四半期は四半期純利益83百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

（ハウスケア事業）

ハウスケア事業に関しましては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が比較的順調に推移したことや、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力したことなどにより、順調に推移いたしました。

以上により、当第３四半期連結累計期間におけるハウスケア事業の業績は、売上高567百万円（前年同四半期比23.0%増）、営業利益101百万円（同71.1%増）となりました。

（ビル総合管理事業）

ビル総合管理事業に関しましては、得意先の減額はありましたが、臨時業務を獲得するとともに、売上原価の削減をすることにより、確実な収益獲得を図ってまいりました。

以上により、当第３四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の業績は、売上高647百万円（同12.3%増）、営業利益52百万円（同10.1%増）となりました。

（総合不動産事業）

総合不動産事業に関しましては、平成24年10月10日にお知らせした「当社子会社の特別損失の計上および調停の申し立てに関するお知らせ」のとおり、販売用不動産の売り止めにより当初計画と比べ大幅な売上減及び利益減となりました。

以上により、当第３四半期連結累計期間における総合不動産事業の業績は、売上高720百万円（同35.8%減）、営業利益58百万円（同21.5%減）となりました。

### （２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債、純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は1,237百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が94百万円、売掛金が47百万円増加したことなどによる一方、販売用不動産が574百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は247百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円増加いたしました。これは主に出資金が82百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は1,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ241百万円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は396百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が60百万円、預り金が213百万円、未払金が25百万円減少したことなどによる一方、違約金損失引当金が189百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は417百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は1,067百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失132百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.9%（前連結会計年度末は69.5%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ91百万円の増加となり、当第３四半期連結累計期間の資金残高は、202百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は247百万円（前年同四半期比35.1％増）となりました。これは主に販売用不動産の減少などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は94百万円（前年同四半期は13百万円の獲得）となりました。これは主に出資金による支出などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は60百万円（前年同四半期比68.9％減）となりました。これは主に短期借入金の純減額などによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、本日（平成24年11月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（表示方法の変更）

従来、「流動資産」の「その他」に含めて表示しておりました「未収入金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示しておりました85,760千円は、「未収入金」77,206千円、「その他」8,554千円として組み替えております。

従来、「投資その他の資産」の「その他」に含めて表示しておりました「出資金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示しておりました92,138千円は、「出資金」181千円、「その他」91,957千円として組み替えております。

## ３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## ４．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年12月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 112,505 | 206,527 |
| 受取手形及び売掛金 | 121,667 | 169,241 |
| 商品及び製品 | 531 | 492 |
| 販売用不動産 | 767,486 | 193,271 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,810 | 3,020 |
| 仕掛品 | 118 | 291 |
| 未収入金 | 77,206 | 205,978 |
| 短期貸付金 | 474,364 | 474,364 |
| その他 | 8,554 | 9,663 |
| 貸倒引当金 | △8,705 | △25,432 |
| 流動資産合計 | 1,556,539 | 1,237,419 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 91,416 | 91,416 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △76,936 | △77,479 |
| 建物及び構築物（純額） | 14,480 | 13,937 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,696 | 1,696 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △1,696 | △1,696 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 56,295 | 56,295 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △52,212 | △54,037 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 4,083 | 2,258 |
| 土地 | 3,248 | 3,248 |
| リース資産 | 10,318 | 10,318 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △2,133 | △3,681 |
| リース資産（純額） | 8,184 | 6,637 |
| 有形固定資産合計 | 29,997 | 26,081 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 44,828 | 36,759 |
| その他 | 2,033 | 999 |
| 無形固定資産合計 | 46,862 | 37,759 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 29,913 | 29,615 |
| 破産更生債権等 | 424,494 | 623,487 |
| 長期預け金 | 200,000 | ― |
| 出資金 | 181 | 82,181 |
| 貸倒引当金 | △625,800 | △624,693 |
| 投資損失引当金 | △27,713 | △27,713 |
| その他 | 91,957 | 100,794 |
| 投資その他の資産合計 | 93,032 | 183,671 |
| 固定資産合計 | 169,892 | 247,512 |
| 資産合計 | 1,726,432 | 1,484,932 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年12月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,131 | 10,453 |
| 短期借入金 | 60,900 | － |
| 未払金 | 160,553 | 134,884 |
| 未払法人税等 | 23,549 | 8,361 |
| 預り金 | 220,779 | 7,502 |
| 賞与引当金 | － | 2,712 |
| 売上値引引当金 | 668 | 440 |
| アフターコスト引当金 | 622 | 924 |
| 違約金損失引当金 | － | 189,800 |
| その他 | 25,065 | 40,941 |
| 流動負債合計 | 503,270 | 396,019 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 5,952 | 6,312 |
| その他 | 16,506 | 14,866 |
| 固定負債合計 | 22,458 | 21,178 |
| 負債合計 | 525,729 | 417,197 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,735,486 | 1,735,486 |
| 資本剰余金 | 267,839 | 267,839 |
| 利益剰余金 | △802,003 | △934,709 |
| 自己株式 | △290 | △290 |
| 株主資本 | 1,201,031 | 1,068,326 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △329 | △591 |
| その他の包括利益累計額合計 | △329 | △591 |
| 純資産合計 | 1,200,702 | 1,067,734 |
| 負債純資産合計 | 1,726,432 | 1,484,932 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年１月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 2,160,298 | 1,935,382 |
| 売上原価 | 1,550,958 | 1,266,399 |
| 売上総利益 | 609,340 | 668,982 |
| 販売費及び一般管理費 | 520,617 | 550,997 |
| 営業利益 | 88,722 | 117,985 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 17,746 | 17,818 |
| 受取配当金 | 20 | 22 |
| その他 | 3,545 | 4,297 |
| 営業外収益合計 | 21,313 | 22,137 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,607 | 1,054 |
| 貸倒引当金繰入額 | 3,848 | 17,022 |
| 共同事業契約利益配当金 | － | 27,825 |
| 消費税控除対象外 | 4,054 | 4,620 |
| その他 | 1,442 | 2,364 |
| 営業外費用合計 | 12,953 | 52,886 |
| 経常利益 | 97,082 | 87,235 |
| 特別損失 | | |
| リース解約損 | － | 211 |
| 違約金損失引当金繰入額 | － | 189,800 |
| 違約手数料 | － | 21,904 |
| その他 | － | 253 |
| 特別損失合計 | － | 212,169 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | 97,082 | △124,933 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 14,599 | 8,078 |
| 法人税等調整額 | △553 | △306 |
| 法人税等合計 | 14,046 | 7,772 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | 83,036 | △132,705 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | 83,036 | △132,705 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年１月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | 83,036 | △132,705 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △261 | △262 |
| その他の包括利益合計 | △261 | △262 |
| 四半期包括利益 | 82,775 | △132,968 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 82,775 | △132,968 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年１月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | 97,082 | △124,933 |
| 減価償却費 | 5,334 | 5,016 |
| のれん償却額 | 8,069 | 8,069 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 6,283 | 15,620 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 2,780 | 2,712 |
| 売上値引等引当金の増減額（△は減少） | △227 | △228 |
| アフターコスト引当金の増減額（△は減少） | 341 | 301 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 482 | 360 |
| 違約金損失引当金の増減額（△は減少） | － | 189,800 |
| 受取利息及び受取配当金 | △17,767 | △17,840 |
| 支払利息 | 3,607 | 1,054 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △19,974 | △47,269 |
| 破産更生債権等の増減額（△は増加） | △2,799 | △198,993 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | 668 | △344 |
| 販売用不動産の増減額（△は増加） | △514,571 | 574,215 |
| 仕掛販売用不動産の増減額（△は増加） | △19,333 | － |
| 前渡金の増減額（△は増加） | 150,000 | － |
| 前払費用の増減額（△は増加） | △1,570 | △1,950 |
| 未収入金の増減額（△は増加） | 21,763 | △110,966 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △386 | △678 |
| 未払金の増減額（△は減少） | 6,213 | △25,669 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 4,218 | 18,603 |
| 預り金の増減額（△は減少） | 470,196 | △213,276 |
| 預け金の増加額（△は減少） | － | 200,000 |
| その他 | △6,748 | △799 |
| 小計 | 193,663 | 272,802 |
| 利息及び配当金の受取額 | 28 | 35 |
| 利息の支払額 | △3,589 | △1,054 |
| 法人税等の支払額 | △7,128 | △24,577 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 182,973 | 247,206 |

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年１月１日<br>至　平成23年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △880 | △2,500 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,513 | △66 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △828 | △2,090 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | － | 1,224 |
| 貸付金の回収による収入 | 17,000 | － |
| 出資金の払込による支出 | － | △82,000 |
| ゴルフ会員権の取得による支出 | － | △7,800 |
| その他 | 170 | △1,550 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 13,948 | △94,783 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △196,100 | △60,900 |
| 株式の発行による収入 | 24 | － |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △196,075 | △60,900 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 846 | 91,522 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 76,014 | 111,405 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 76,861 | 202,927 |

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年１月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | ハウスケア事業 | ビル総合管理事業 | 総合不動産事業 | 計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 461,295 | 576,240 | 1,122,762 | 2,160,298 | － | 2,160,298 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 461,295 | 576,240 | 1,122,762 | 2,160,298 | － | 2,160,298 |
| セグメント利益 | 59,318 | 48,114 | 74,254 | 181,687 | △92,965 | 88,722 |

（注）１．セグメント利益の調整額△92,965千円には、のれん償却額8,069千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用84,895千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

３．主要な顧客に関する情報
顧客名称　　合同会社ハッピーランド
売上高　　180,000千円
関連するセグメント名　　総合不動産事業

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | ハウスケア事業 | ビル総合管理事業 | 総合不動産事業 | 計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 567,428 | 647,165 | 720,789 | 1,935,382 | － | 1,935,382 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 567,428 | 647,165 | 720,789 | 1,935,382 | － | 1,935,382 |
| セグメント利益 | 101,509 | 52,973 | 58,292 | 212,775 | △94,790 | 117,985 |

（注）１．セグメント利益の調整額△94,790千円には、のれん償却額8,069千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用86,721千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．主要な顧客に関する情報

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。

## ５．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第３四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第３四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年９月30日） | 前年同期比（％） |
|---|---|---|
| ハウスケア事業（千円） | 567,428 | 23.0 |
| ビル総合管理事業（千円） | 647,165 | 12.3 |
| 合計（千円） | 1,214,593 | 17.1 |

（注）１．金額は、販売価額によっております。

２．総合不動産事業については、生産業務を定義することが困難であるため、生産実績の記載は省略しております。

３．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②仕入実績

当第３四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） | 前年同期比（％） |
|---|---|---|
| ハウスケア事業（千円） | 53,438 | 74.4 |
| ビル総合管理事業（千円） | 8,828 | 24.1 |
| 総合不動産事業（千円） | 4,328 | △99.7 |
| 合計（千円） | 66,594 | △95.6 |

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第３四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 受注高（千円） | 前年同期比<br>（％） | 受注残高<br>（千円） | 前年同期比<br>（％） |
| ハウスケア事業（千円） | 25,358 | 83.5 | 66 | △87.8 |
| 合計（千円） | 25,358 | 83.5 | 66 | △87.8 |

（注）１．ビル総合管理事業及び総合不動産事業は、受注生産を行っていないため、受注状況の記載を省略しております。

２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第３四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年１月１日<br>至　平成24年９月30日） | 前年同期比（％） |
|---|---|---|
| ハウスケア事業（千円） | 567,428 | 23.0 |
| ビル総合管理事業（千円） | 647,165 | 12.3 |
| 総合不動産事業（千円） | 720,789 | △35.8 |
| 合計（千円） | 1,935,382 | △10.4 |

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（２）設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。